

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

(6 月 16 日 1 番～ 6 番 ・ 6 月 17 日 7 番～ 13 番 ・ 6 月 18 日 14 番～ 19 番)

※ 6 月 16 日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
1	○		代表質問 会派自民 表 靖二	1. 令和 7 年度財政見通し ・ 収入の概略・市税収入の見通し ・ 経常収支比率，投資的経費の推移，公債残高推移，財政調整基金の残高 2. 未来型図書館と財政 ・ 建設費高騰の見込み，維持経費の算出，入館数の見込み ・ 公債の償還・経常費圧迫の財政運営に与える影響 ・ 計画の縮小は考えていないか 3. 町内会の現状対策 ・ 非加入者のごみ捨て場利用の判決 ・ 町内会の加入率・近年の推移 ・ 町内会の役割 ・ 活性化策は何か ・ 重要性を表白すべき ・ 支援は。特に I T 化 4. エコロジーパークの現状と将来 ・ 現状の営業日数・時間は適正か ・ 予約制は導入できないか ・ 人員構成は高齢者偏重ではないか ・ 給与面の水準は適正か

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
1	○		代表質問 会派自民 表 靖二	5. 学校再編と出生率 ・ 県内出生率1.23の感想は ・ 2040年は小学生38%減少の危機 ・ 学校再編・ダウンサイジングは急務 ・ 統廃合の基準とは ・ 財政運営か住民感情か ・ 広く世論を喚起すべきでは

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
2	○		代表質問 小松志士の会 宮西 健吉	1. 小松の未来を形づくる重点的取組, K o m a t s u 9 プロジェクトについて (1) 小松空港シン都心整備について ・アリーナ建設構想はどうなるのか ・防災庁の分局誘致について (2) 小松駅周辺の再整備について ・今年駅東側にオープンする北陸電力複合ビルの概要と竣工式の予定は (3) 芦城公園周辺の再整備について ・未来型図書館を中心に知・文化・歴史・交流・緑が融合する一大ゾーンについて ・曳山保存展示施設の構想を含め今後のスケジュールは (4) 木場潟での子育て拠点の整備について ・北陸随一の学び, 遊びの場についての構想は ・2030年育樹祭開催実現に向けてのスケジュールは (5) 産業ブースト計画について ・向本折地区土地地区画整理について (6) 未来を育む学びのリビルドについて ・全小中学校と市立高校の規模・立地・教育体系の抜本的な再構築について市長の見解は (7) 南加賀の地域医療の強化について ・新市民病院の構想について市長の見解は (8) 地域交通の再構築について ・誰もが気兼ねなくスマートな移動手段の再設計と実装

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
2	○		代表質問 小松志士の会 宮西 健吉	(9) 市税収入200億突破計画について ・ 達成するための戦略は ・ ふるさと納税目標10億についてCMOの見解は 2. 小松市公民館連合会について (1) 組織はどんな団体なのか ・ 役割は，これからの方向性は (2) 市立公民館の役割は ・ これからの方向性は ・ 統合はできないのか

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
3	○		代表質問 自民党こまつ 川崎 順次	1. 市長 2 期目に向けて (1) これからの 4 年, さらにどう飛躍させるか ・小松市の未来に向けたビジョンと市長の決意について 2. アリーナの計画見直しについて ・まさかの展開 3. 地震から命を守るために (1) 新たな被害想定をどう防災対策に生かすか ・県内の周辺断層帯での地震発生とその被害想定について 4. 市内の上下水道管の耐震化, 老朽化対策について ・下水道管の老朽化対策は待ったなし。目視点検の限界と A I の活用について ・能登半島地震を教訓に, 上水道の耐震化も急げ 5. 防災庁の地方拠点を小松市に ・小松空港, 基地周辺を災害対応の中核に 6. 小松市民病院への N I C U 設置を ・小さな命を守る体制の整備を求めて 7. 小松市 C M O (最高マーケティング責任者) の林聖大さん にお聞きしたい ・住んでみてどうか。そしてこれからどう挑むか

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
4	○		吉柴 文悟	1. 市立高校の改革について (1) 全国の高校生を取り巻く現状 ・ 現在の公立高校の動向 ・ 事例として参考にする高校 (2) 今と未来の高校生に向けた魅力づくり ・ 現代的な部活動の導入状況について ・ 部活動指導者の確保状況について ・ 生徒主体の育成システム構築 2. 小松市の広報・宣伝手法について (1) モビリティサイネージを活用したシティプロモーションの展開 ・ 核となるキーワードについて ・ 情報集約の方法及び集約先 ・ 12月までのスケジュールについて ・ CMOとの連携 (2) 小松市の公式LINEについて ・ 開設から現在までの運用実績と数値データ ・ 運用ルールについて ・ 他自治体との比較分析 ・ 市民サービス向上のための庁内横断的活用

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
5	○		深田 博智	1. 投票所への移動支援及び移動期日前投票所の取組について (1) 投票所の現状について ・ これまでに行われた投票所の見直し状況は ・ 期日前投票所の現状及び投票実績は ・ 移動期日前投票所の現状及び投票実績は (2) 今後の投票環境向上に向けた積極的な取組実施について ・ 移動支援の考えは ・ 投票所及び期日前投票所の再配置は 2. 小松運動公園南側の機能転換について (1) 小松運動公園南側の現状について ・ 機能転換に至った経緯は ・ 各施設の改修状況は ・ 各施設の利用状況は ・ 利用者及び施設管理者からの声は (2) 既存付帯設備及び既存施設について ・ 維持管理状況及び改修計画は ・ 学校テニスコートの市民への開放の考えは 3. 公有財産のさらなる有効活用について (1) 現状について ・ 用途廃止された財産の活用状況は ・ 未活用の遊休財産にはどのようなものがあるか

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
5	○		深田 博智	(2) 持続的，効果的な資産マネジメントの実現について ・ どのような考えを持っているのか ・ 小松産ハチミツの積極的な支援及び取組は

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
6	○		斎藤 和美	1. 子どもたちの未来が光り輝くための政策について (1) 5 歳児健康診査 ・ 国のマニュアルとの違いについて ・ 健診項目と客観的な観点での判定について ・ 健診結果の活用と市，家庭，こども園との連携について (2) 福祉と教育の縦横連携について ・ 保育，幼児教育機関と療育機関との連携について ・ 就学前から義務教育への接続について 2. 豊かな心を育む学校給食について (1) 学校給食のアレルギー対応について ・ 該当する児童，生徒への対応について ・ 昼食を持参している児童，生徒への支援制度について (2) 休校時の食材の廃棄について ・ これまでの現状について ・ 食材を廃棄する基準はあるのか ・ 「食べるものを捨てる」から「工夫して食べる」への仕組み

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

※ 6 月 17 日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
7	○		村中 洋	1. 高齢者対策について (1) 働く高齢者にも物価高騰対策を ・ 高齢者(65歳以上)の非正規雇用の就業も多くなっているが、高齢者の物価対策の支援も必要では (2) 高齢者等の行方不明事案発生時の対応について ・ 高齢者や認知症の方などが行方不明になった際の早期発見のための連絡体制は ・ 地域に求められることとは 2. 町内会活動の推進について (1) イノベーションファシリテーターについて ・ 小松市のイノベーションファシリテーターとは (2) 町内会の課題解決策に向けてのイノベーションファシリテーターの活用について ・ ファシリテーターを派遣して、地域課題の解決を推進しては 3. 能登半島地震の災害復旧事業について (1) 小松市全体の災害復旧額について ・ 国から災害査定を受けた部局別の工事額は (2) 進捗状況と今後の発注見通しと課題について ・ 生活基盤の早期回復のための復旧事業の進捗状況と発注見通しは

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
8	○		中西 肇	1. ふるさとこまつの持続のために (1) ふるさと住民登録制度について ・ ふるさと住民登録制度と関係人口 ・ 小松市の移住・定住促進策 ・ ふるさと納税とのリンク 2. 安心・安全なまちづくり (1) 梯川水系緊急治水対策 ・ 梯川水系緊急治水対策の進捗状況 ・ 梯川かわまちづくり構想 ・ 遊水地整備事業の進捗状況と利活用 (2) 地域消防力の強化 ・ 地域自衛消防隊の現状と課題 ・ 消防水利の現状と課題 ・ 第14国府分団車庫の移転整備

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
9	○		梅田 利和	1. ワンランク上の生活空間あふれるこまつ (1) 公園の新しい利活用について ・市内の公園の現状と役割について ・新しい公園整備の計画はあるか ・問屋第1公園（ドッグラン施設）の利用状況について ・次のドッグラン施設の計画はあるのか

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
10	○		高野 哲郎	1. ふるさと納税の取組について ・ CMOに就任して1 か月，小松の印象は ・ 見えてきた課題は ・ 納税額アップに向けての具体的な取組は ・ ふるさと納税額 6 億円に向けての抱負を

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
11	○		橋本 米子	1. 熱中症から命と健康を守る取組について (1) クーリングシェルターの取組について ・広報こまつ6月号で特集をされた、クーリングシェルターの設置箇所数とその整備内容（机・椅子）などについて (2) 低所得世帯でのエアコン保有状況をつかむ努力が必要と思う ・暑くても我慢する世帯や金銭的に購入できない家庭などアンケート活動などをして保有状況の把握が必要 (3) 高齢者世帯へのエアコン購入設置への助成制度創設を求める ・特に非課税者の中では高齢者が多く、エアコン設置を促す助成制度が大切だ 2. 防災対策の強化について (1) 石川県地震被害想定結果を受けて ・県は27年ぶりに被害想定結果を公表した。今回の県の見直しの重要な点をどう考えるか (2) 市の地域防災計画の見直しについて ・指定避難所の見直し、避難所の「TKB」の充実など環境整備、公立小中学校及び高校体育館へのエアコン設置などどう進めるか (3) 見直しのスケジュールについて ・構成体制の内容や地域防災計画の見直しはいつまでにされるのか

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
12		○	木村 賢治	1. 花のまちづくり助成事業の終了及び新事業創設について (1) 花のまちづくり助成事業が終了した理由及び経緯について ・ 事前説明もなく通知 1 通で終了させた理由 ・ 事業終了時の説明や通知方法について今後は見直す考えはあるか (2) 新制度について ・ 新制度の内容、開始時期は。旧制度との違いは ・ 県などの他の制度との併用について (3) アンケート及び第 4 期プランの策定について ・ アンケート内容は。結果の反映、公表、制度の再検討を通じて信頼関係回復を ・ 第 4 期プランの策定は 2. 民主主義を再構築するブロードリスニング (1) 市役所へブロードリスニングを導入する仕方について ・ ブロードリスニングとは何か、一般的なリスニングとの違い ・ 導入への課題は (2) ブロードリスニングから A I 導入、D X 化の先にある行政の在り方 ・ 行政の構造改革、双方向性から市民参加型 D X へ ・ A I が導入された未来の政治家の在り方 3. 2 期目の宮橋市政の教育政策について

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
12		○	木村 賢治	(1) 公立学校配置最適化検討費 ・ 校下という地域コミュニティに与える影響，地元意見の集約方法 ・ 学校運営協議会への移行の提案 ・ 共同学校事務室導入の提案 (2) 市立高校改革検討費 ・ 高校無償化の中，公立学校が選ばれるためにできることは ・ 中高一貫校にする考えは (3) 2期目の教育政策について ・ 市長に所見

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
13		○	濱口 淳也	1. 部活動地域移行 (1) 小学校の体育授業について ・ スポーツとは ・ 子供たちがもっとスポーツを好きになるために ・ 中学校へのつなぎ (2) 中学校部活動地域移行について ・ 運動部の秋以降の現状について ・ 今後の流れ ・ 文化部について ・ 新たな考え 2. 芦城公園の再整備 (1) 花見について ・ 今年の花見の現状 ・ 来年の花見の見通し (2) トイレについて ・ 公園内外のトイレについて ・ 現状と今後 3. 九龍橋川の整備について (1) 令和 6 年能登半島地震からの復旧 ・ 1 年半経過した工事の進捗 ・ 生活道路の復旧までの流れ

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

※ 6月18日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
14		○	東 浩一	1. 農業政策について (1) 未来につなげる小松の魅力ある農業への取組 ・担い手数維持「人づくり」について ・農業所得の向上「生産拡大・販路開拓」について ・小松の農業を考える「場づくり」について ・地域計画の策定について ・農産物の推奨支援について 2. 森林環境譲与税の活用について ・現在の活用状況 ・市有林・市行造林の活用はどのように考えているのか ・その他の森林整備事業にはどのようなものがあるのか ・J－クレジットでのCO2削減効果は ・J－クレジットでの取組活用について 3. 2050ゼロカーボンシティこまつに向けたCO2削減への取組 ・現在のCO2削減目標と現状は ・2050年に向けた取組ポイント事業は ・EV車の普及ではどの程度CO2削減効果が見込めるのか ・普及に係る給電設備の設置状況は ・EV車の購入でのCO2削減に向けた補助金について 4. ドローンの活用について ・令和5年8月からの取組について

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
14		○	東 浩一	・ドローン活用の連携協定における内容について ・地域の公民館など，コミュニティ施設活用での配送について ・災害時におけるドローン活用について

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
15		○	木下 裕介	1. 出生数について ・ 現状について ・ 今後について 2. ハラスメントへの対応について ・ 市民病院について ・ 消防本部について ・ 市役所について 3. 議会質問のその後について ・ 災害時の市職員の対応と待遇について ・ 休日保育と公立保育所の在り方について ・ ウォームアップ週間について 4. 地域の慰霊碑の在り方について ・ 現状について ・ 今後について

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
16		○	新田 寛之	1. 基地周辺対策及び空港周辺整備について (1) 航空機騒音被害特別調整交付金について ・ F－35Aの配備計画について ・ 交付金増額の推移とタイミングについて ・ 今後について (2) アリーナ構想について ・ 現状について ・ 今後の対応について 2. 緑の少年団の活動について ・ コロナ禍を経ての現状について ・ 全国育樹祭について ・ 今後どう盛り上げていくかについて

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
17		○	吉村 範明	1. 災害有事の対応について (1) 想定される被害状況について ・ 震度 7 クラスの地震が起きたときの被害状況は ・ 梯川水系氾濫の場合の被害状況は ・ 同時多発した場合の被災人数は (2) 避難所の受入れ体制について ・ 指定緊急避難場所について ・ 指定避難所について (3) 通信インフラの強靱化について ・ 事業の概要は ・ 設置場所について ・ カバーできる範囲は ・ 誰もが利用できる通信か (4) 仮設住宅の設置場所について ・ 仮設住宅の概要について ・ 想定している仮設住宅の設置場所は 2. 南部エリア乗合ライドシェア実証実験について (1) 乗合ライドシェア導入について ・ 南部地区に乗合ライドシェアを導入する背景、目的は (2) 実証運行の概要について ・ 期間と時間帯は ・ 運行の形態は ・ 予約方法は

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
17		○	吉村 範明	・ 告知方法は (3) 課題について ・ 想定される課題は (4) 今後について ・ 実証実験の今後の展開は

令和 7 年 第 3 回 小 松 市 議 会 定 例 会 質 問 一 覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
18		○	吉本 慎太郎	1. 未来につながる事業承継支援体制の構築を ・官民連携によるこれまでの取組は ・今議会に計上された、事業承継マッチング支援、小松市継業バンクの概要は ・後継者不足による個店の廃業は。予想を超えるペースで進行している。スピード感を持った対応を 2. エイジフリーWORKは行政が率先して ・小松市役所会計年度任用職員求人の応募要項にある「雇い止め」とは ・労働力の確保、多様性の推進のためにも行政が率先して雇い止めを撤廃すべきではないか 3. 今年のお旅まつりを振り返って ・祭り期間 3 日間の来場者の推移（曜日別、前年比、エリア別） ・7 年ぶりの曳山八基曳揃えは大変素晴らしいこと。北陸新幹線が開業して最大の観光ツールはやはり「お旅まつり」。その人流をまちなかまで波及させるべき。行政が支援することにより、来場者を回遊させる仕掛けづくりを 4. 公会堂・博物館の所蔵品について ・先日行われた、ありがとう公会堂セレモニーに心打たれ

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
18		○	吉本 慎太郎	た。今一度聞くが、音楽の聖地としてのホール建設構想はないのか。 ・公会堂に所蔵されている様々な寄贈品などの行方 ・博物館に所蔵されている美術品・工芸品の保管方法 ・今後、それらの作品を展示・活用していくお考えは ・未来型図書館の展示スペース，保存スペースは十分なのか ・小松のレガシーをいかに後世に残していくかが，今を生きる私たちの責務である

令和7年第3回小松市議会定例会質問一覧

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
19		○	片山 瞬次郎	1. 小松市打越町の土地区画整理事業について (1) 概略と予想住宅戸数など ・法人の届け出後の土地区画整理組合の区画整備上の進め方と市の対応 ・上下水道の市予算等について ・調整池の規模は ・区域内の道路の考え方は ・小松市都市計画マスタープラン上での当地区の特徴は 2. 物価高対策としてのデジタル地域通貨活用事業について (1) デジタル地域通貨サービス ・事業概要及び16歳以上から20歳までのマイナンバーカードの普及率は ・地域の加盟店で利用できるデジタル通貨トチツーカーに選定に至った経緯 ・デジタル地域通貨アプリ「トチツーカー」から、「小松トチポ」のポイント入手の手順 (2) 働く世代応援自治体マイナポイントについて ・対象者の電子マネーなどのキャッシュレス決済サービスに付与する仕組みは ・今後のポイント付与やデジタル通貨の付与事業の様々な展望について 3. 石川県地震被害想定調査概要及び防災庁分局などの誘致に

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
19		○	片山 瞬次郎	について (1) 石川県地震被害想定調査概要について ・ 富樫—森本断層帯地震における被害想定は ・ 福井平野東縁断層帯における被害想定は ・ 想定調査を受け、どのように分析し、課題と対応を考えていくのか (2) 防災庁設置に向けての誘致について ・ 国の防災庁設置に向けての準備スケジュールと分局などについて ・ 防災庁設置への県・市の準備取組について ・ 全国での誘致要望の状況は ・ 大臣等の小松市への視察実現と市長の思いは 4. 製品プラスチックリサイクル（硬質プラスチックのリサイクル）は可能か (1) 製品プラスチック・硬質プラスチックについて ・ 現在の焼却ごみとしての硬質プラスチックの量は ・ リサイクルに伴うCO₂の減少予想量はどのようになるか (2) リサイクルの対応について ・ 当初の試験収集期間中のリサイクル手法は ・ 効果や課題整理をどう進めるのか ・ 処置が必要な粉碎機等の機械の購入やリサイクル業者への委託は ・ 環境負荷への軽減について所感は